

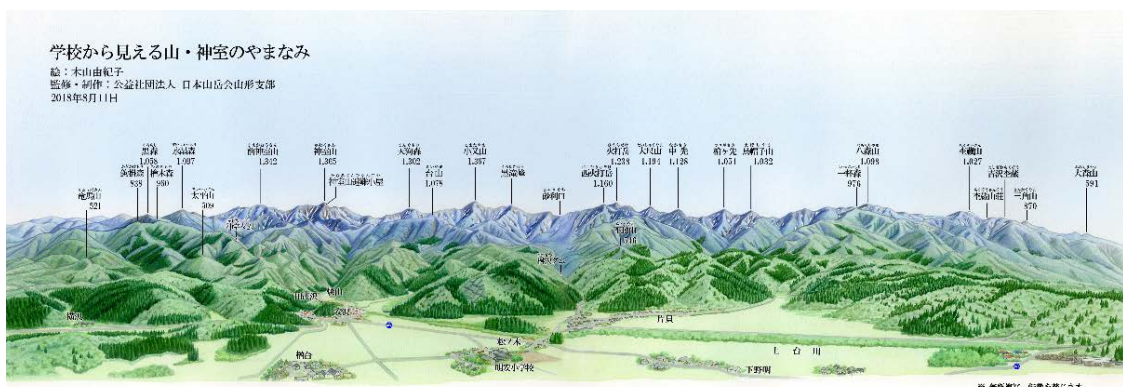
『学校から見える山』のプレゼント

山形県金山町 金山小学校、明安小学校、有屋小学校のみなさんへ

はじめに

日本山岳会山形支部は国民の祝日“山の日”（8月11日）が施行された2016年から山形県内の小学生に「学校から見える山」の絵をプレゼントしてきました。2016年は鶴岡市にある金峰少年自然の家、2017年には寒河江市立三泉小学校の生徒の皆さんに山の絵を贈りました。今回みなさんにプレゼントする絵はみなさんが生活している金山町の平野部から東の方向に見える神室連峰の展望図『神室のやまなみ』と、『金山町上空から見た北方の山々』の2種類です。2枚目の、上空から見下ろしたような絵を「鳥かん図」といいます。空高く飛ぶ鳥の目に映った風景の絵という意味です。2枚の絵は酒田市にお住いのイラストレーター木山由紀子さんに描いてもらいました。木山さんは一枚の紙に描かれた地形図⁽¹⁾をじっと見ていると、実際の地形が立体的に見えてくるのだそうです。そのようにして心に浮かんだ風景をそのまま絵にしていまいます。ちょっと写真のようにも見えますが、写真に写らないものも描かれています。ですから写真よりリアル（本当らしい）ともいえます。この絵は飾るだけでなく、手にとってまわりの景色と見比べてください。この絵から皆さんはいろいろなことを発見するかもしれません。この絵の風景の中に自分を置いてください。そして何よりも、この絵を見ながらいろいろなことを自由に想像してください。想像することは、計算したり、覚えたり、記憶することと同じように大切な人間の心の働きなのですから。

(1) 山や川、道路・鉄道、集落などをふくめて土地の高低を等高線という線で表す地図のこと



神室連峰の展望図

1. 山の名前

さて、このプレゼントにはひとつの目的があります。いえ、ひとつの願いがあります。それはみなさんがいつも見ている山の名前を覚えて欲しいという願いです。人間にひと

りひとり名前があるように山にも名前があります。でも、どうして山に名前があるのでしょうか？ それは山が私たちの暮らしに深くかかわっているからなのです。たとえばまだ農業というものを始める前の縄文時代^{じょうもん}の人々は山で狩りをしたり、食糧になるものを採取したりして暮らしてきました。それは現代でも同じでことです。例えば水田で稲を育てるには山から流れてきた水を使います。樹木の繁った山はたくさんの水を蓄える「緑のダム」なのです。何日も雨が降らなくとも山からはたくさんの水が流れてきます。もし、山がなかったら、降った雨はすぐ海に流れてしまって水田を潤すことも、蓄えられた水で発電することもできなかったでしょう。ですから山は私たちの生活を支える場だったのです。そういう大切な山に人々は名前を付けてきました。

山の名前は単純にその形を表わすことがあります。たとえば金山町の歴史の本⁽²⁾によると、愛宕山はアイヌ語で「美しい山」を意味するアク・トンから、同じく高い崖のある山、ピラ・ポキが比羅保許（ひらほこ）山、いまの竜馬山になったということです。もっと深い意味をこめたものもあります。たとえば神室山がそうです。神室という呼び名は「神様のいる家」を意味するカムイ・チセというアイヌ語から来ているのだそうです。



金山町上空からの鳥かん図

二枚の絵を見てください。たくさんの山と山の名前が書きこんでありますね。絵と実際の風景を見比べて、どれか一つの山の名前を覚えて下さい。そしてその山と友達になってください。山と友達になるなんておかしいですか？ みなさんはたくさんの友達を持っていますね。でも、友達になる前に最初にやったことは何ですか？ その人の名前を覚えることでしたね。「あの子、あの人」ではなくちゃんと名前呼び合うことが、初め

て会う人と親しくなるはじまりです。道ばたに咲いている花も名前を知るまではただの花でしかありません。でもウツボグサ、ツリフネソウ、ネジバナなどという名前を覚えてただけであなたはその花と友だちになれるのです。山も同じです。山の名前を覚えると、いつの間にかその山と友だちになれるのです。するとその山の変化が気になるはずです。ああ、薄っすらと雪が降ってきれいになったね、と思うようになるでしょう。それはあなたがその山と友だちになったしるしです。

(2) 金山町史：p 1068-69

2. もし、あなたが旅人だったら

今から 140 年前の 1878 年 7 月、ひとりのイギリス人女性が伊藤という従者と共にあなた方の町にやってきました。みなさんもよく知っているイサベラ・バードさんです。イサベラさんは次のように書いています。「今朝新庄を出てから、険しい尾根を越えて、非常に美しい風変わりな盆地に入った。ピラミッド型の丘陵が半円を描いており、その山頂までピラミッド型の杉の林でおおわれ、北方へ向かう通行をすべて阻止しているように見えるので、ますます奇異の感を与えた。その麓に金山町がある。ロマンチックな雰囲気のある場所である。」⁽³⁾ 朝に新庄を出発したイサベラさんは午前中に金山町に着いたのですが、ここがよほど気に入ったと見え、ここに 1 日か 2 日滞在しようと思ったようです。駅亭と呼ばれる宿泊施設の部屋もきれいで、係りの人も親切だったと書いています。駅亭は江戸時代に大名や幕府の役人が泊まった本陣と呼ばれる公的な宿泊施設のことです。金山町が外国の旅行者にこんなに気に入られたということは、今日の金山町民にとってもうれしいことです。ふらっとやってきた旅人が、ああ、この町に何日か泊まってみたい、と思うような街並みや人の心を感じさせる町、それが今みなさんの暮らしている金山町です。



金山三山の山なみ（写真提供：佐藤要氏）

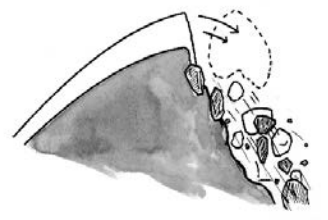
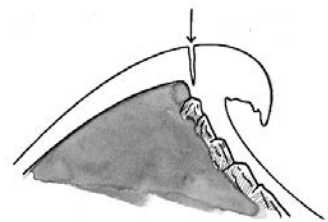
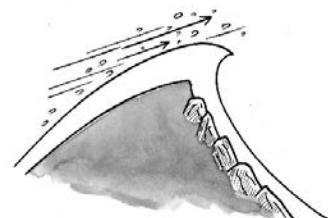
ところで文中の「ピラミッド型の丘陵」の「丘陵」は英語の原文ではヒルズと複数形になっていますから、いくつかの小さな丘のことを指しています。これは金山町のシンボルでもある金山三山である左から薬師山、中の森、熊鷹森を指していることは間違いありません。イサベラさんはこの三つの山を見て「おや、まあ、なんてかわいい山なこと」と従者の伊藤さんに語りかけたに違いありません。イサベラさんは今の上台峠あたりから金山町を眺めたのでしょう。でもイサベラさんはまだ三つの山の名前を知りません。町に入ってから誰かに山の名前を聞いたかもしれませんが、そのことについては何も書いていません。あるいはイサベラさんなりに三つの山に何か素敵な名前を付けたのかもしれませんが、もし、あなたがイサベラさんのように初めて金山町にやってきて、はじめて三つの山を見たとしたら、それぞれ何と名づけますか？ あなたの想像力を働かせて名前を付けてください。カッコにあなたの気に入った名前を記入してください。

薬師山（ ） 中の森（ ） 熊鷹森（ ）

(3) 高梨健吉訳『日本奥地紀行』：平凡社

3. 神室山：神様のいる家

鳥かん図には山形県と秋田県の県境付近のたくさんの山やまが描かれています。この中で特に目立つのは男甕山（おこしきやま）と女甕山（めこしきやま）、それに男加無山（おかぶやま）、女加無山（めかぶやま）です。それぞれ男女のペアになっているのが面白いですね。四つの山とも険しい岩山なので登るときは注意が必要です。いずれも山の麓にはカツラやブナの巨木が生い茂っています。晴れた日には山形県の最高峰である鳥海山も見えますね。周りの山が緑になっても、鳥海山はまだ真っ白な残雪でおおわれています。そしてあたりの山々が紅葉する頃、鳥海山の山頂付近はすでに新雪が輝いています。その姿に心をときめかした人もいるでしょう。庄内地方から見る鳥海山は二つの山に分かれています。金山町から見る鳥海山はまるで富士山のように整った形ですね。しかし、何と言っても金山町に住むあなたの方にとって大切な山は神室山でしょう。神室山は南北 25 kmにも連なる神室連峰の最高峰で 1360m の山です。神室連峰の山やまの標高は 1200m から 1300m とそれほどの高くないのですが、冬に吹き付ける北西風が尾根に巨大な雪のひさしを作ります。この雪のひさしを雪庇^{せつび}といいます。春にその巨大な雪の塊が尾根の東側になだれ落ちます。その雪の落下作用で山肌が削り取られ、最上町に面する東側の斜面は非常に険しい崖になっているのです。



雪庇^{せつび}のできかた
絵：木山由紀子さん

4. 山に咲く花

そんな厳しい環境の中で見られる美しい高山の花があります。下の写真はその中でも代表的な神室山の花です。雪が消えた6月初めころからこれらの花を見ることができます。これらの神室の花の名前を覚えて下さい。花の名前を下から選んで（ ）に入れてください。写真提供：菅原富喜氏（日本山岳会会員）

ゴゼンタチバナ コイワカガミ ギンリョウソウ ハクサンフウロ カタクリ シラネアオイ



日本固有の植物。高山の岩場、草地に生える、多年草。高さ 5－10 cm。花は 6-7 cm
()



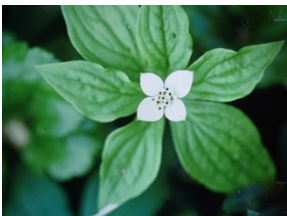
明るく開けた草地でよく見かけます。花期は7－8月。神室連峰の尾根で見られます。
()



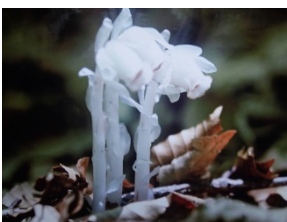
これも日本固有の植物。高さ 15－30 cm。まれに白花を見ることがあります。
()



これは皆さん良く知っていますね。 高い山に登らなくとも、春早く、畑の近くでも見かけますね。山でもたくさん咲いています。この鱗茎（りんけい）から澱粉を採ることができます。
()



花は一つに見えますが、じつは 6 個です。その証拠に秋になると赤い実を 6 個つけます。
()



ぼくは薄暗い森の中が好きです。腐った木の枝や葉から栄養をもらって生きています。葉緑素がないので、透き通るような白い姿をしているのでユウレイタケなどとよばれることもあります。
()

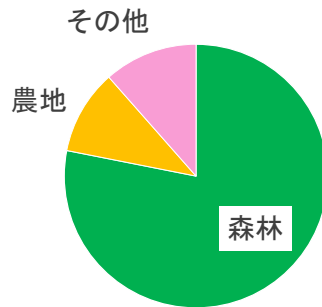
5. 金山町の土地利用と森林

皆さんが通っている学校の周辺には街並みや農地が広がっていますが、金山町の土地利用区分をみるとその面積は、森林が 12,628ha と最も広く、町域面積の 78%を占めています。農地は 1,680ha で 10%、その他は 1,859ha で 12%となっています。町の面積の 4 分の 3 は実は森林だったのです。

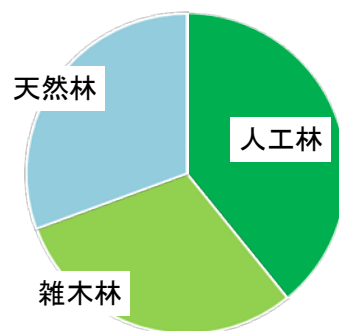
そこで最も広い面積を占めている森林に注目してみましょう。金山町の森林は人工林、雑木林、そして天然林があり、このうちの人工林は森林面積の 39%となっていますが農地面積の 3 倍もあるのです。雑木林は森林面積の 30%、そして天然林は 31%となっています。人工林の主な樹種はスギなどの常緑針葉樹、雑木林の主な樹種はミズナラやイタヤカエデ、ホウノキなどの落葉広葉樹、天然林の主な樹種はブナ、ミズナラなどの落葉広葉樹です。

晴れた冬の日には雪が積もった山並みを見渡すと白くみえるところと黒くみえるところがあります。落葉広葉樹の雑木林や天然林は冬には葉が落ちるので雪が積もった地面が直接白くみえます。人工林のスギは常緑針葉樹であり冬でも葉が落ちないので黒っぽくみえます。

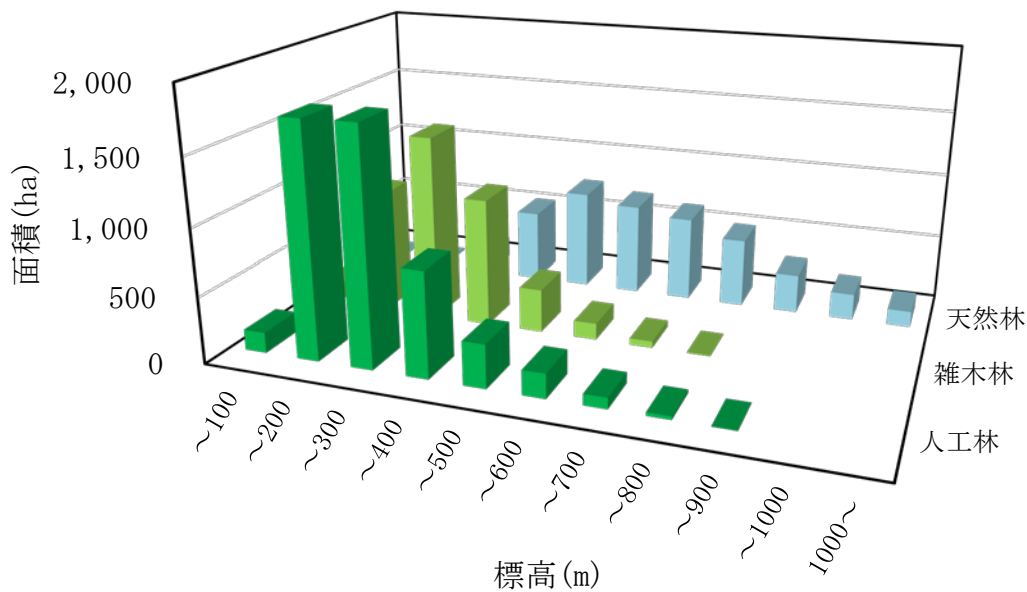
夏には、人工林の主な樹種のスギは濃い緑色にみえますが、雑木林の落葉広葉樹林は葉が茂っていてスギより薄い緑色にみえます。遠くの天然林の落葉広葉樹林は薄い青色にみえます。イラストの展望図や鳥かん図をみると、街並みや農地の近くの標高の低いところに濃い緑色の場所がありますが、これはスギの人工林だということがわかります。スギ人工林の側に薄い緑色の場所がありますがこれらは落葉広葉樹の雑木林です。一方、遠い山並みは薄い青色に描かれていますので、落葉広葉樹の天然林だということがわかります。スギなどの人工林は標高 300m 以下の場所に多く、雑木林は標高 200m から 400mに多く、天然林は標高 300m 以上の場所に多いことがわかります。



金山町の土地利用



人工林、雑木林と天然林



標高別の人工林と天然林

人工林の側で標高の低い場所にある雑木林の落葉広葉樹は薪や炭などの燃料を生産するために伐採して利用されていた時代がありましたが、現在では燃料は石油やガスに代わっていて、ほとんど利用されなくなりました。標高の高い所にある天然林の落葉広葉樹林は水源を守ったり土砂崩れを防止したりする保安林に指定されていて、伐採して利用することはできません。

現在の金山町の主な産業は農業ですが、木材を生産するための人工林も農地の3倍も広いので、林業も盛んになる可能性を秘めています。そこで人工林から得られる木材について考えてみることにしましょう。

切り妻屋根で白い壁と黒い柱が特徴的な金山住宅など、家を建てる時に使われる柱や板は人工林のスギの丸太をノコギリで製材して生産されますが、製材した木材を直接使うものをA材といいます。製材された小さな木材を接着して作られた材は合板や積層材（集成材）で建築用材として使われますが、これらはB材といいます。木材の破片や粉を固形化した



人工林のスギから生産される各種の木材

左から、A材（用材）、B材（合板）、C・D材（ペレット燃料）

ものはチップやペレットといい紙を作る原料や燃料に使われますが、これらはC・D材と呼ばれます。木材は捨てるところがありません。伐採されたスギの丸太はトラックで人工林から製材所まで運ばれます。製材所は丸太がたくさん積んであるのですぐにわかります。

皆さんがいつも眺めている山並みには特徴ある山頂や峰々の景観の他にも伐採することができない落葉広葉樹の天然林や木材を生産するスギ人工林など色々の場所があるのです。また、イラストの展望図や鳥かん図に描かれた景色には小学校や中学校、全国植樹祭や育樹祭を行った“遊学の森”や町の中にある森林組合の製材工場、農地と森林の境目にある製材工場などのように、地域に住んでいる人たちと関わりの深い風景も描かれていることを理解して頂ければ幸いです。

先生方へ

6. 日本山岳会山形支部について

日本山岳会は 1905 年に設立され、日本で一番古く、現在の会員数約 5000 名と日本で一番会員の多い山岳会です。現在 33 の支部があり、そのひとつが山形支部です。私たち会員は、山のことを研究したり、一緒に山登りを楽しんだり、山の自然を守る活動しながら山登りの楽しさを多くの人に知ってもらう活動をしています。この会には誰でも入ることができます。年齢、登山経験も問いません。山の好きな人は誰でも入会できます。詳しいことを知りたい方は下記の URL にアクセスしてください。そこから山形支部の活動も見ることができます。

(文：日本山岳会山形支部会員 粕谷俊矩・野堀嘉裕)

公益社団法人日本山岳会

〒102-0081 東京都千代田区四番町 5-4 TEL03-3261-4433 fax 03-3261-4441

URL <http://www.jac.or.jp> e-mail jac-room@jac.or.jp

公益社団法人日本山岳会山形支部 支部長 野堀嘉裕

〒997-0166 鶴岡市羽黒町三ツ橋字向田 204 TEL0235-62-2182

事務局 〒997-0034 鶴岡市本町 2-6-9 佐藤一広 TEL0235-22-4079

e-mail ymg@jac.or.jp